

【外食・中食調査レポート】

－ コンビニエンスストア業界 新たなターゲットの台頭！？ － (エヌピーディー・ジャパン社 調べ)

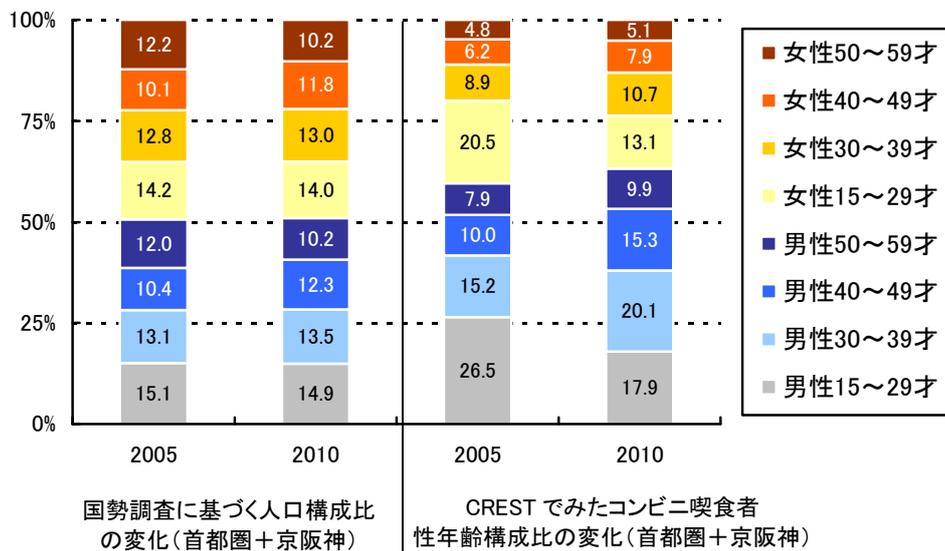
【東京、2011年8月23日】日本人の生活に欠かせないコンビニ。欧米と比べ、陳列されている商品はバラエティーに富み、日本の外食中食市場におけるシェアも高い。そのコンビニ業界では今、喫食者の主役が変わろうとしている。

グラフ1は、コンビニで食べ物・飲み物を購入した人の性年齢構成比の推移を表したものである(エヌピーディー・ジャパン(株)が提供する外食中食市場情報サービス『CREST*』より)。これをみると注目すべき点が2つある。まず、人口構成比では変化がみられない15～29才男女が、コンビニの喫食者シェアでは縮小傾向にあり、2005年と比較すると2010年は男女それぞれ-7.0ポイント以上減少している。次に、それとは対照的に、シェアを拡大しているのは30～40代男女である。とりわけ30～40代男性の伸長は著しい(30代男性: +4.9ポイント、40代男性: +5.3ポイント)。

グラフ2は、30～40代男性とコンビニ喫食者全体で、店舗選択理由の上位項目を比較したものである。これによると、30～40代男性は「料理がおいしい」や「好きなメニューを食べたくなった」「メニュー数が豊富」などの理由が、全体に比べて低いことが分かる。いずれも共通して「メニュー」に関する項目であり、メニュー開発や品揃え強化を行うことで、より一層30～40代男性を取り込むことはできないだろうか。

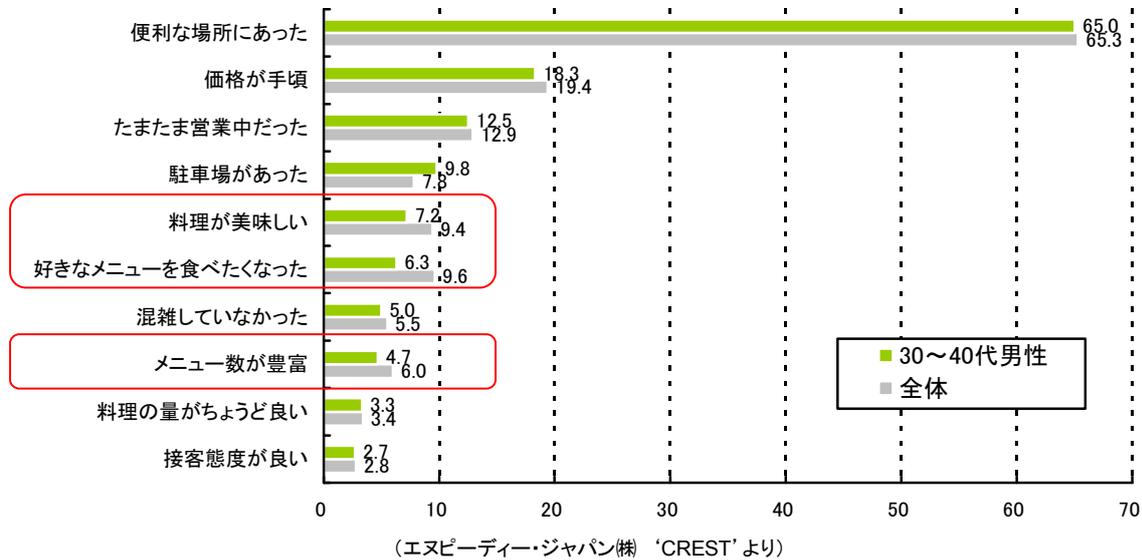
喫食者分布に変化がみられるコンビニ業界。伸長する30～40代男性のニーズにあった「メニュー」のテコ入れが、更なる売上向上へのキーワードとなるかもしれない。(小野雄大)

グラフ1 【コンビニエンスストア 喫食者の性年齢分布】



(エヌピーディー・ジャパン(株) 'CREST' より)

グラフ2 【コンビニエンスストア 店舗選択理由(2010年)】



※ **CREST(クレスト)**とは、約 20,000 人/月のサンプル数を誇る、2003 年より開始したサービスであり、外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」という情報を 1 年 365 日、直接消費者から収集し、データベース化した情報サービスです。

外食調査、中食調査に関するお問合せはこちら

エヌピーディー・ジャパン株式会社 セールス&マーケティング部
 担当: 小野 雄大
 Email: npdjapan.info@npd.com

〒108-0074 東京都港区高輪 3-23-17 品川センタービル 13F
 Tel; 03-5798-7663 / Fax; 03-5798-7665

エヌピーディー・ジャパン株式会社とは

外食、中食市場におけるリサーチ業界のリーディング・カンパニーです。
 弊社情報サービスを通じ、様々な場面でお客様の意思決定に貢献します。

【フードサービス事業部 サービス一覧】

- ① [CREST](#) … 外食、中食動向を把握できるグローバル・スタンダードの情報サービス
- ② [売れ筋メニューデータベース](#) … オリジナルメニューの分析ツール
- ③ [おすすめメニューデータベース](#) … 消費者の声が聞けるアイデアの宝庫